

【校則の見直しに向けて】

これから先も富中がさらに安全・安心で過ごしやすい場所にあることを目指して「校則の見直し」に向けたプロジェクトが、生徒会執行部のリーダーシップのもとで進められています。

12月13日の午後、体育館に1・2年生が集合して生徒集会が開かれました。



まずは、生徒会より校則の見直しに向けての「今後の流れ」と各学級単位での話し合い活動のポイントについて説明がありました。

生徒たちは手元の生徒手帳を開いて、一人一人が真剣に校則の文言を確かめ、改善点についてそれぞれが思い描いているようでした。



教室に帰ると、早速グループでの意見交換が始まりました。ファシリテーター役が決まったらホワイトボードを囲んでそれぞれがマーカーを手にします。



最後にクラス全員で見直し案を絞り込んだら、評議員を通じての生徒会執行部への報告準備です。2学期終業式後には、生徒会長から見直し内容についての報告が予定されています。

現状を振り返り、課題と向き合って、対話を通してよりよい新しい提案を生み出していくというステップを、誰もが富中の一員として主体的に進めており、「校則の見直し」は自分たちでつかんだ大きな成果になっています。